

外観



創立35周年を迎える犬山南高等学校。自然豊かな環境に位置する。

改修前トイレ



改修前は和式便器のみで、清掃方法は湿式清掃を採用していた。

女子トイレ 洗面コーナー



女子トイレは淡いピンク色で統一。

女子トイレ 大便器コーナー・掃除道具入れ



大便器ブースの扉は外開き。通路幅が狭いため、60°の角度で扉が止まるように設定している。洗面コーナー横には400mm×400mmの掃除道具入れスペースも確保している。

トイレ入口



トイレ入口は改修せず従来のまま。トイレの床材はタイル張りから長尺シートに変更。

男子トイレ 洗面コーナー



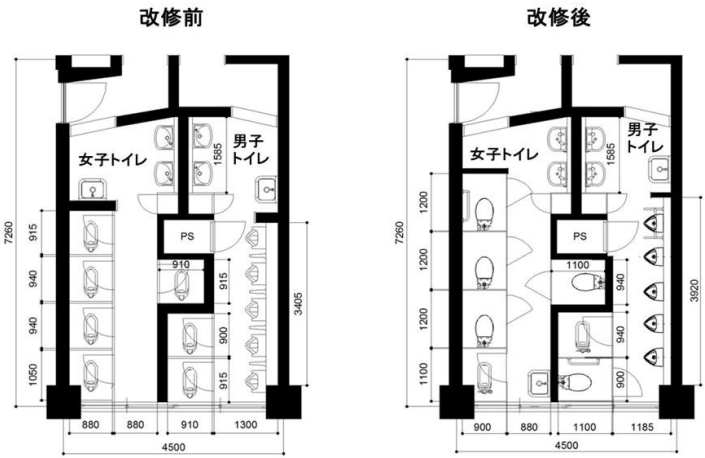
男子トイレは淡いグリーン色で統一。

女子トイレ 大便器ブース



洋式便器のブースの1ヶ所にはL型手すりを設置（前出寸法：90mm）。和式便器は1ヶ所は設置。

トイレ図面

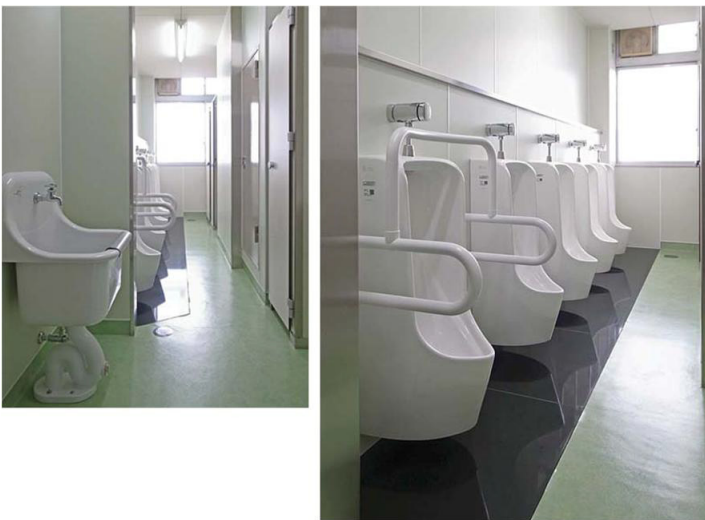


男子トイレ 大便器ブース



洋式便器のブースにはL型手すりを設置（前出寸法：90mm）。和式便器は1ヶ所設置。

男子トイレ 小便器コーナー



窓から自然光が射し込む明るいトイレ空間。小便器は床の清掃性に優れた壁掛式を採用し、入口近くの小便器には手すりを設置している。

建築概要

名 称	愛知県立犬山南高等学校
所 在 地	愛知県犬山市蓮池2番地21
発 注 者	愛知県
設 計	株式会社垣見設計事務所
施 工	<建築> 株式会社安藤工務店 <設備> 今井設備工業株式会社
竣 工 年 月	(改修)2013年2月

水まわりの特長

<改修の経緯>
耐震改修工事に伴い、和式便器のみのトイレを、洋式便器中心のトイレに改修。

<トイレの特長>
通常、和式便器を洋式便器に変更する場合、より広いスペースが必要となるが、学校側から器具数を極力減らさずに和式便器から洋式便器に改修してほしいとの要望があり、従来のフラッシュバルブ便器よりも奥行き33mmもコンパクトなパブリックリモデル便器を採用。さらに大便器ブースのブース材には、厚さ40mmの一般的なタイプではなく、16mmのタイプを使用するなど、きめ細かい配慮を行い、狭小スペースながらコンパクトで機能的なトイレ空間を実現した。
また、清掃方法は従来の湿式清掃から乾式清掃へと変更している。